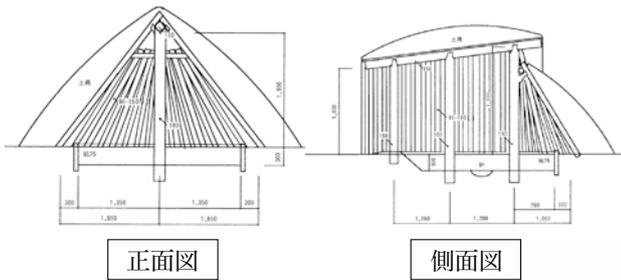


# 縄文の風

国宝土偶「縄文の女神」が生まれた、縄文時代や縄文文化などをシリーズで紹介していきます。



平地式住居[創作]  
(うたきむ風土記の丘考古博物館：蔵)



住居の復元図  
(西ノ前遺跡)

## 【縄文人の住居】

縄文時代で最も一般的だった住居は、竪穴式住居です。地面を掘り下げて屋根をのせた建物であり、発掘された住居跡の多くは深さが70cm程度掘り下げられたものですが、中には2m以上というものも見つかっています。

また、竪穴式のほかに、床を掘り下げずに直接屋根を掛けたタイプの平地住居や、主に公共的集会用に造られた住居跡に見られる、地面を掘り下げずに柱を立てるタイプの掘立式建物などもあり、生活環境や用途によって複数の建築様式があったようです。

## 縄文Q&A?

Q. 大雨や大雪のときはどうしたの？

A. 台風などの強い風や大雪のときは、家が壊れるようなことがあったかもしれませんが、竪穴式住居の中の柱はしっかり埋めて固定していました。また、最近の調査では、屋根に土をかぶせていたと言われていますので、建物は頑丈な造りだったと考えられます。



めがみちゃんに  
★年賀状を送ろう！★

〒999-4601  
山形県最上郡舟形町舟形 391-2

舟形町観光物産センターめがみ  
めがみちゃん 宛

## ～1月の主な行事予定～

- 6日 町消防出初式・安全祈願祭 (中央公民館)
- 7日 年末年始休業終了 (舟形小・中学校)
- 20日 新春町民なわとび大会 (B&G海洋センター)

2018年も残すところあと数日。そして、平成最後の大晦日(みそか)：平成生まれの私にとっては少々感慨深くもあります。雪も降り、本格的な冬が訪れます。みなさん、お体には十分気をつけ、良いお年をお迎えください。(なお)

